三石小学校学校便り　第8号　令和8年10月30日発行

渺茫（びょうぼう）

教　育　目　標
緑が丘で　いきいき
わくわくする活動の中で
〇しっかり学ぶ　かしこい子
〇助け合う　やさしい子
〇すこやかで　元気な子

学校ホームページ
QR コード

家庭学習で育む「定着」と「自律」

校長　吉田　貴弘

１１月１９日（木）から２５日（水）までの期間、三石小学校・三石中学校が合同で「家庭学習強化週間」を実施いたします。これにあわせ、今回は「家庭学習」の大切さについてお話しさせていただきます。

現在、子供たちの様子を見ておりますと、一部ではありますが「家で勉強に取り組む習慣がついていない」「学習時間が少ない」といった現状がうかがえます。少年団活動や習い事などで忙しい日々をお過ごしかと思いますが、毎日少しずつでも机に向かう経験を積み重ねることが大切です。

家庭学習には、学校で学んだ知識を確実に定着させるだけでなく、自分自身で計画を立てて学ぶ「自律的な習慣」を身につけるという大切な目的があります。

ご家庭でお声かけいただく際は、行動のきっかけや小さな頑張りに目を向けた言葉がけがとても効果的です。
「今日は何時に勉強を始めようか？」と本人に時間を決めさせたり、「教科書を開けたね」「１問だけでも自分で解けてすごいね」と具体的に褒めたりすることで、子供たちの前向きなやる気を引き出すことができます。
この強化週間をきっかけに、子供たちが「できた！」という達成感を積み重ねていけるよう、ご家庭でも温かく見守っていただければ幸いです。保護者の皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。



【お知らせとお願い】

４月に全家庭へ配布いたしました「よくわかる！三石小学校」について、保護者アンケートの回答結果は、「知っている（内容もわかる）」が 54.3%、「あることは知っている（内容はわからない）」が 11.4%、「知らない」が 34.3% でした。
紙面に掲載しております QR コードからもご覧いただけますので、ぜひ再度内容をご確認いただければ幸いです。また、学校へご連絡いただければプリントも再度お渡しいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

練習の成果を発揮した「学習発表会」

１０月１７日（土）に学習発表会を開催しました。当日は多くの保護者の皆様や地域の方々にご来校いただき、子どもたちの素晴らしい頑張りをご覧いただきました。 本年度は「表現する楽しさ」「学習意欲」「集団への所属感や連帯感」を高めることを目標に取り組んできました。子どもたちは練習を重ねるごとに上達し、自信を深め、仲間とともに表現することを楽しんでいる様子が見られました。ご家庭でも温かい励ましや練習のお付き合いをいただいたことと思います。今回の発表会を通して身につけた力を、今後の学習や日々の生活の中でしっかりと発揮してくれることを期待しています。温かいご声援とご参観、本当にありがとうございました。



いじめの防止に向けて

6月に続き、10月にも「いじめアンケート」を実施いたしました。今回の認知件数は6件となり、前回に比べて減少傾向が見られます。これは、子どもたちが相手の気持ちを尊重して行動しようと意識し始めた成果と感じています。

本校では今年度、「いじめの未然防止」に向けた教育活動に力を入れています。10月26日～30日の朝学習では、文部科学省作成の動画を活用し、いじめる側の心理や嫌な思いをした時の行動について考える時間を設けました。さらに、児童会や各委員会でも、いじめ防止に向けた1週間の目標設定や過ごしやすい環境づくりに主体的に取り組んでいます。

今後も認知された事案には丁寧に対応しつつ、全校児童一人一人が安心して過ごせる学校を目指して、みんなで考え行動していきます。

１０月の学校生活の様子



ライディングヒルズ静内で乗馬体験やお世話体験を行いました。心を込めて馬のお世話をしている様子が見られました。



今年度も幌村建設さんにいただき、通学路のがんばり坂に２年生が桜を植樹しました。子どもたちは「大きくなあれ」という願いを込めながら植樹していました。



１年生が写生会を行いました。重機を見ながら絵を描きました。終わった後は、実際に重機に乗せてもらいました。楽しく勉強できました。